

久留米大学小児科循環器グループで行っている先天性の心臓・血管病変に対するカテーテル治療(経皮的治療)肺動脈弁狭窄に対するカテーテル治療を、我が国で最初に行って以降、多種類の心臓・血管病変に対するカテーテル治療を行ってきました。

1. 閉鎖術

使用器具:アンプラッツァー閉鎖栓、オクルテック閉鎖栓、コイル留置術

- (ア) 心房中隔欠損症
- (イ) 動脈管開存症
- (ウ) 冠状動脈痔瘻
- (エ) 肺動静脈瘻
- (オ) その他の異常血管

2. 拡大術

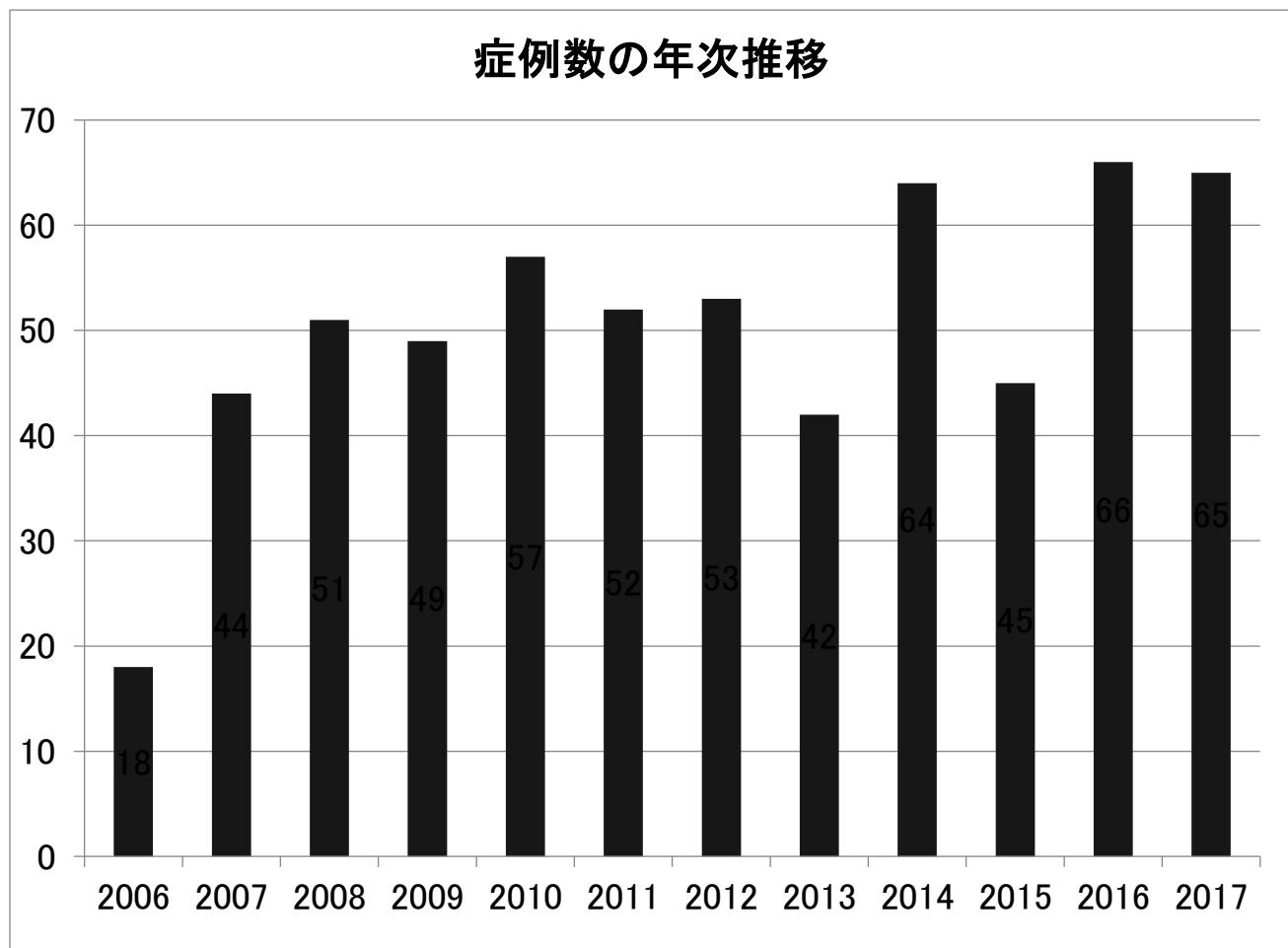
使用器具:バルーン、カッティングバルーン、ステント留置術

- (ア) 肺動脈弁閉鎖症、肺動脈弁狭窄症
- (イ) 肺動脈狭窄症
- (ウ) 大動脈弁狭窄症
- (エ) 大動脈縮窄症
- (オ) その他の血管狭窄

3. 特殊状況での手技

未熟児の肺動脈弁拡大術、心房中隔欠損拡大術(ステント留置術)、動脈管ステント留置術など

心房中隔欠損症カテーテル治療の実績



年齢分布

例数

